



評価・IRセンターでは、世界大学ランキング等へのエントリーや各種調査等への対応を行っています。2022年の各種ランキングの結果は、以下のとおりとなりました。なお、QS世界大学ランキングにおいては、昨年度から学内外の皆様にもご協力いただき、研究者と雇用者の評判調査に対する回答候補者を推薦させていただいており、指標のスコアが上がっております。この場を借りてご協力いただきました皆様にお礼を申し上げます。

各種ランキング結果について

□THE世界大学ランキング日本版（2022年3月公表）総合：55位

イギリスの高等教育専門誌「Times Higher Education (THE)」とベネッセグループが大学の教学改革やグローバル化の推進を目的に公表するランキングです。「教育力」に焦点があてられ、教育環境や学生の学びの質、成長性に注目し、「教育リソース (34%) ・教育充実度 (30%) ・教育成果 (16%) ・国際性 (20%)」の4分野16項目で評価されます。また、「学生調査」により教育の受け手である在学生の「声」もランキングに反映されることも特徴です。

今回の結果では、273大学がランクインし、本学は東北地方の国立大学では、東北大学に次いで2位となっており、学生調査の結果などが反映される「教育充実度」で高い評価を得ています。

□THEインパクトランキング（2022年4月公表）総合：401～600位 国内27位タイ

THEによる世界の大学における気候変動に対する活動やジェンダーの平等、健康と福祉など、大学がもたらす社会的・経済的インパクトの尺度を国連サミットで採択されたSDGs (Sustainable Development Goals/持続可能な開発目標) の枠組みを使って可視化しているランキングです。

秋田大学は、2019年よりエントリーし、2022年はエントリーした13のSDGsのうちSDG 4 (質の高い教育をみんなに) とSDG 5 (ジェンダー平等を実現しよう) の項目で国内7位タイとなったほか、SDG 7 (エネルギーをみんなにそしてクリーンに) とSDG 8 (働きがいも経済成長も)、SDG 10 (人や国の不平等をなくそう)、SDG 12 (つくる責任つかう責任)、SDG 17 (パートナーシップで目標を達成しよう) においても全国20位以内にランクインするなど、その積極的な取組が高い評価を得ています。

□THE世界大学ランキング世界版（2022年10月公表）世界：1501+ 国内75位タイ

THEによる世界の大学のうち104カ国・地域の1799校を研究の影響力や国際性などの基準で順位付けしたランキングです。このランキングは、主に「研究力」に重きが置かれ、「教育 (30%) ・研究 (30%) ・被引用論文 (30%) ・国際性 (7.5%) ・産業界からの収入 (2.5%)」の5つの分野の指標で評価します。

日本からは本学を含む117大学がランクインしており、東北地方の国立大学では、本学を含め、東北大学、山形大学、岩手大学の4校がランクインしています。

□QS世界大学ランキングアジア版（2022年11月公表）総合：301～350位 国内38位タイ

イギリスの高等教育の世界的評価機関であるQS Quacquarelli Symonds (QS) により公表されるアジア地域の大学ランキングです。同ランキングは、世界の研究者や雇用者による評判、論文・引用数の他、教員、外国籍教員、外国人留学生、海外派遣学生の比率等が指標となり、「研究者による評判調査」と「雇用者による評判調査」に重点が置かれていることが特徴となっています。

ランクインした大学数は、アジアの23カ国757大学となり、日本からは本学を含む106大学がランクインしています。また、東北地方の大学では、東北大学に次いで2位となっており、「教育力」の面で高く評価されています。